

# GPA及び学業成績の評価について

厳格な成績評価のため、平成17年度入学生からGPA (Grade Point Average) 制度を導入しています。GPA算出の対象科目は、履修したすべての授業科目とします。ただし、海外留学などの認定科目は対象としません。

## 1 成績評価基準

| 成績評価 | 素点 | 内 容            | 係数                                  |   |
|------|----|----------------|-------------------------------------|---|
| 合格   | S  | 100～90点        | 特に優れた成績                             | 4 |
|      | A  | 89～80点         | 優れた成績                               | 3 |
|      | B  | 79～70点         | 妥当と認められた成績                          | 2 |
|      | C  | 69～60点         | 合格と認められた成績                          | 1 |
|      | D  | 59点以下          | 不合格                                 | 0 |
|      | E  | —              | 受講登録したが、試験欠席、出席不良等により成績を示さなかったもの(※) | 0 |
|      | P  | —              | 受講登録後、5月中に中止手続(受講削除)を取ったもの(※)       | — |
| N    | —  | 修得単位として認定されたもの | —                                   |   |

## 2 GPA計算式(算出方法)

科目担当教員から提出された採点表の素点から成績評価を導き出し、その評価に該当する係数に各科目の単位数を掛けたものがポイント数となり、ポイント数の総計を総履修単位数(D、Eの単位数も含める)で除したものがGPAとなります。GPAは小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位までを有効とします。なお、P(履修停止)、N(認定科目)はGPAに算入しません。

$$\frac{(4 \times S \text{ の修得単位数}) + (3 \times A \text{ の修得単位数}) + (2 \times B \text{ の修得単位数}) + (1 \times C \text{ の修得単位数})}{\text{総履修単位数 (D, E の単位数も含める)}}$$

※ 受講登録したが、受講を中止・変更する場合は必ず5月の決められた日(後期科目は10月)までに手続(受講削除)をしてください。中止手続(受講削除)した場合、成績評価はPとなりますが、受講削除をしなかった場合、成績評価はEとなり、該当するポイント数は0となりますので注意してください。

3 GPAは、当該年度の学期及び年間、並びに入学時からの累積GPAが算出され、成績発表時に配付する成績表に記載されます。

4 通年科目は、後期の履修科目と併せて算出します。

5 成績証明書には、合格した科目の成績(S、A、B、C)及び認定科目(N)、累積のGPAを記載します。

6 授業科目を再履修した場合、以前の合格に至らなかった授業科目の単位数は累積GPAの分母には算入しません。

7 不合格科目となり再度その科目の履修を希望する場合は、次の年度に当該科目を受届に記入し、再登録をしてください。

8 合格点を得た科目は再度受講することはできません。

9 定期試験において不正行為を行った場合は、処分を受けた条件に基づき、評価「E」係数「0」として取り扱います。